



近隣地域と共に水害に備える

牛久市で第75回利根川治水同盟治水大会開催

7月31日、利根川流域1都5県の自治体等で構成する利根川治水同盟が中央生涯学習センターで第75回利根川治水同盟治水大会を開催。本同盟は利根川流域の自治体等が連携し、利根川水系の治水・利水事業の早期実現を目的としており、本大会では着実な事業の推進および河川環境の整備促進に向け、政府関係機関に対する要望を決議しました。



シャトーで楽しむこども食堂

こども食堂「Mahalo Kitchen Ushiku」開催

7月22日、牛久シャトーで初めてとなるこども食堂が行われました。牛久シャトー株式会社とこども食堂を運営する任意団体「Mahalo Kitchen Ushiku」の共同開催で、地域の方々から米、野菜、お菓子などの寄付をいただきました。18歳以下には無料で夕食が提供されたほか、牛久市社会福祉協議会によるお話会も行われ、多くの家族で賑わいました。



より良い市を市民とともにつくる

タウンミーティングを開催

7月8日から30日にかけて市役所で小学校区ごとにタウンミーティングが開催され、牛久市内8小学校区の行政区長や役員の方々が集まり市長や市の執行部と直接対話し、市政に対する意見や地域課題など意見交換を行いました。今回いただいた貴重な意見を参考に、より良い市政運営を行えるよう、努めていきます。



牛久シャトーを市民の憩いの場に

牛久シャトー株式会社事業再生計画案の手交

牛久シャトー株式会社事業再生計画策定のための有識者会議を2月から開催してきました。7月25日の最終会合では牛久シャトーを市の公園として設置管理し、指定管理者制度を導入することなどを含めた計画案を策定。会議終了後、大澤義明有識者会議座長から沼田市長へ、牛久シャトー株式会社事業再生計画書案を手交しました。



透明な羽をもった中型のセミで、目と目の間がやや前方に突き出した細長い体をしています。名前のもととなった特徴的な声で鳴きますが、鳴くのはオスだけでなく、昆虫の鳴き声としては複雑な4つのパートから構成されています。初めに「ジユクジユクジユク」との前置があり、次にメインの旋律である「オーシンツクツク、オーシンツクツク…」を数回から十数回繰り返します。その後変調し「オシリヨーシ、オシリヨーシ…」と続き、最後は「ジー」で終わります。牛久周辺ではアブラゼミやミンミンゼミより遅れて出現し、8月中旬から9月ごろに見られますが、鳴き声が目立つようになるのがちょうど夏休みの宿題の追い上げ時期と重なるため、「夏の終わりのセミ」のイメージが定着しています。



しぜん
大好き
～牛久の生物～
ツクツクボウシ
(つくつく法師)
カメムシ目セミ科



楽しく英語を学ぶ

Ushiku English Campを開催

ゲームや交流を通じて英語と異文化を学ぶ「Ushiku English Camp」が8月4日、5日に中央生涯学習センターで行われました。牛久市ではEnglishCampの開催は今回が初めてで、市内小・中・義務教育学校のALTの先生が講師となっています。子どもたち同士も英語で会話をし、外国のゲームを通じて英語学習を楽しんでいました。



交通事故防止を呼びかける

夏の交通事故防止県民運動街頭キャンペーン

「夏の交通事故防止県民運動」に先駆けて、7月14日にひたち野東交差点で街頭キャンペーンを実施しました。沼田市長、交通安全団体の皆さんなど合わせて60人でドライバーや歩行者の皆さんに啓発品を配布しながら交通事故防止を呼びかけました。多くの方が足を止めて呼びかけに耳を傾ける様子が見られ関心の高さがうかがえました。



寄贈

温かい善意ありがとうございます

PremiumShopからうちわ寄贈

ラブライブ！スーパースター!!!に登場する11人のメンバーや牛久市の観光マップとうしく広報大使がデザインされたうちわ1万本を寄贈していただきました。



しあわせをよぶ
レシピ

毎月19日は食育の日 しっかり食べて暑さを乗り切ろう！

なすの丸煮

このレシピは「食と健康の応援団」ヘルスメイト(食生活改善推進員)が作成しました。

旬のなすを丸ごと煮込みました。やわらかく食べやすい1品です。作り置きにもおすすめです。



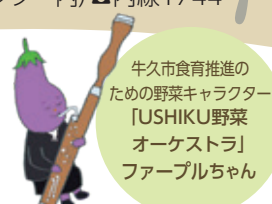
材 料 (4人分)	1人分43Kcal 塩分1.5g
なす…………… 500g(5〜6本)	しょうゆ……………大さじ2
干しエビ…………… 15g	大葉…………… 適量
だし汁…………… 2カップ(400ml)	しょうが…………… 適量

作 り 方

- ①なすは、ガクの周りに包丁を入れ、ヘタを切って除く。
- ②なすの表面に、1cm間隔で縦方向に深さ1cm程度の切れ目を入れる。
- ③鍋にたっぷりの湯を沸かし、なすを入れて中火で2〜3分間茹でたら、なすを鍋から取り出し5分間水に浸す。
- ④鍋の中を空にし、水気を切ったなす、干しエビ、だし汁、しょうゆを入れて中火で熱する。
- ⑤煮立ったら弱火にし、落とし蓋をして10〜15分間煮る。
- ⑥煮汁ごと器に盛り、すりおろしたしょうがと刻んだ大葉をのせて出来上がり。

一口メモ

温かいままで食べるのはもちろん、冷やして食べるのもおすすめです。大葉やしょうがなどの薬味と相性バツグンで、暑い日でもさっぱりと美味しくいただけます。



牛久市食育推進のための野菜キャラクター「USHIKU野菜オーケストラ」ファールちゃん

FMうしくうれしく放送(周波数85.4MHz)で、平日午前9時30分から「USHIKU野菜オーケストラ」レシピを放送しています！

この夏の姉妹都市との交流

◆オーストラリア・オレンジ市から牛久市を訪問

7月12日から20日にかけて、牛久市の姉妹都市であるオーストラリア・オレンジ市のオレンジ高校から生徒18人、引率教員3人が来市し、牛久栄進高校が受け入れを行いました。オレンジ高校と栄進高校は、姉妹校提携を結び相互に学生派遣を実施しています。滞在期間中は授業や書道等の日本文化を体験しました。17日には市長を表敬訪問。生徒たちは日本語で自己紹介をし、日本食や滞在中に訪れたい場所を話題に、和やかに市長と交流を楽しむ様子が見られました。

◆カナダ・ホワイトホース市へ6年ぶりの派遣

7月23日から8月5日にかけて、姉妹都市であるカナダ・ホワイトホース市を訪問した牛久市交換青少年団が、8月21日に帰国報告を市長へ行いました。団員たちは訪問中のアクティビティやホストファミリーとの週末を写した写真を紹介しながら、現地での体験や活動内容を報告しました。広大で美しい自然に感動したことや、日本の文化との違いについて率直な感想を述べるなど、楽しかった様子が伝わる、生き生きとした発表でした。交流を通じて築いた絆や学びが、今後の成長につながることを期待されます。



1 牛久栄進高校で熱心に書道体験に取り組む様子

2 市長表敬訪問で記念撮影



3 ホワイトホースではさまざまなアクティビティに挑戦
(本紙2-3ページ特集記事を参照)

4 帰国報告会での発表の様子

うしくっ子 アルバム



うしく 牛久めぐみ保育園のお友だち

げんき えん す ようす しょうかい
元気に園で過ごしているみんなの様子を紹介します♪



下駄ばき保育

はる あたら げ た
春に新しい下駄になりました。



0歳児つぼみ組

はじ ほうくえん まいにちえがお たの
初めての保育園。毎日笑顔で楽しんでいます！



2歳児のぞみ組

いろみずあそ だの
テラスで色水遊びをしました。楽しかったよ♪



5歳児たいよう組

わ みんな た
スイカ割りをして皆とテラスで食べました。



5歳児たいよう組

だん めいろたの
段ボール迷路楽しかったね♡



5歳児たいよう組

よる たの かい づく
『夜のお楽しみ会』でカレー作りをしました！